

YMFG

アジアニュース

2020 年 4 月

【海外拠点】山口銀行釜山支店、山口銀行青島支店、山口銀行大連支店、山口銀行香港駐在員事務所
【現地駐在】TMB 銀行(タイ・バンコク)、日本政策金融公庫バンコク駐在員事務所(タイ・バンコク)
HD 銀行(ベトナム・ホーチミン)、AGS JOINT STOCK COMPANY (ベトナム・ホーチミン)



【青島支店】

中国コスメ事情

1. はじめに

「チャイボーグ」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。チャイボーグとは目鼻がはっきりとした端正な顔立ちに見せるメイクを施した中国女性のことを指します。地肌よりも白いファンデーションを施し、目元や眉をくっきりと描き、濃い色の口紅を使うメイクが特徴で、チャイナ（中国）と人造人間を意味するサイボーグをかけあわせた造語です。日本テレビのニュース番組 **news zero** や日本人 **Youtuber** も話題に取り上げており、2020 年のトレンド入りも注目されています。

しかしながら、ここ数年前まで中国では、他人の目を気にし過ぎない傾向のある中国人の気質や、化学成分を地肌に塗ることは毒を塗ることと同じであるという考え等もあり、化粧をすることは一般的ではありませんでした。近年、化粧の習慣が浸透してきた背景の 1 つに中国における急速なスマートフォンの普及が関係しています。網紅（ワンホン）と言われるインフルエンサー達の SNS 投稿を見ることでメイク方法等を収集し、その商品をインターネット通販サイトや越境 EC サイトにて気軽に入手出来るようになりました。中国人は日本人以上に SNS 映えを狙った写真や動画投稿をする人が多く、美しくなった自分をアピールしたいとの心理も働き、若者を中心にメイクをすることが流行してきているのです。

2. 日本産に対する信頼

数年前に流行語となった「爆買い」ですが、現在でも多くの中国人がドラッグストアや百貨店等で多岐に渡る商品を購入しているのをよく見かけます。その中でも、医療品や化粧品は根強い人気があり、実際に青島支店中国人女性行員の多くが支店内で日本製の目薬やハンドクリームを使用しています。また、中国人の友人達は日本へ旅行の際には龍角散やサロンパスといった医薬品を大量購入しています。

日本商品の人気の影には、中国におけるコピー商品や粗悪品の存在があります。新型コロナウイルスの影響でマスク不足になり、使用済みや粗悪品のマスクを販売していたことがニュースになったのは記憶に新しいかと思いますが、マスクだけではなく、ブランド品、食品や化粧品等を含む多種多様な商品のコピー品が販売されています。そのた

め、コスメに限らずコピー商品が出回りにくく、高品質で安全とされている日本製商品は中国人にとっても安心して購入できる商品となっています。

実際に中国ではコンビニエンスストア、ショッピングモール、インターネット通販サイトや越境ECサイトで以前よりも簡単に日本商品が買えるようになっていました。しかし、コピー商品を警戒する中国人消費者も多く、微信（ウィーチャット：中国版LINE）のタイムライン機能で「日本に行くので、必要なものがある人は連絡をください」、「中国へ戻ってきました。写真上の商品は在庫があります。購入希望の方は連絡ください」といった知人や友人達の投稿があれば、割高であったとしても「本物であるに違いない」として買う人達が多く存在します。

3. 日本コスメ

日本のコスメ商品は高品質なものが多く、価格帯も安いものから高いものまで幅広いのが特徴的です。中国でも人気なブランドである「資生堂」をとっていても 1,000 円前後で買える価格帯のものから、デパートコスメに代表されるような数万円する価格帯まであり、自分自身が納得できる費用対効果のコスメを選べるのも魅力の1つと言えるようです。



京東 APP 内、日本におけるプチプラコスメ代表格の CANMAKE 正規店

中国では「高級なものは間違いなく良いもの」、「自然美」といった概念から日本コスメの中でも資生堂や SK-II に代表されるような、高級基礎化粧品が圧倒的に人気ですが、近年では SNS の発達に伴い、「プチプライスコスメ」も注目されはじめました。日本でも度々、「お手頃価格で、ハイクオリティ」といった、有名ブランドではないけれども高品質でお買い得なコスメが美容雑誌やインターネットでも取り上げられていますが、中国でも同様にインフルエンサー達が使用感や価格帯等を SNS に掲載することにより知られるようになりました。

京東（ジンドン：中国の個人向け通販サイト）における日本コスメ購入者のレビューを見ると、「同僚が使っていて、良さそうだから買ってみた。とても使い心地が良い。」や「日本へ行った際に購入したが、お手頃価格な上とても良かったから、また購入した。」といった高評価が大多数を占めています。中国人の購入動機の大半は「有名人や皆が使っている」「皆が知っているブランド」や「日本で高評価を受けているブランド」

であるため、何もない段階から新たに中国市場へ参入を検討中のコスメブラン

ドにとって大切なのは、先ず日本で高評価を受けること、もしくはインフルエンサーに取り上げてもらうことが近道となるのではないのでしょうか。

4. 中国コスメ

「中国産」と聞くと一昔前の中国をイメージし、不衛生な工場での製造や成分、品質に対して不安を覚える方も多いかと思いますが、近年では自然派コスメブランドも登場し、注目を集めています。

自然由来の成分で作られた中国コスメの多くは、つい手に取りたくなるようなパッケージで、手頃な価格で販売されています。中でも「ZEESEA」(ズーシー)は大英博物館とコラボした古代エジプトをテーマとしたデザインが採用されており、重厚感あるフォトジェニックなパッケージはコスメとしてだけではなく、目で見ても楽しめる芸術品のようになっています。実際に私も ZEESEA のファンデーションを購入し使用しましたが、日本商品と遜色なく使用できました。

中国コスメはパッケージの外観も綺麗で品質も安全な商品が増えつつありますが、依然としてコピー商品も散見されるのが現状です。特にインターネットでの購入時には値段が安すぎないか、正規店からの出品か等を確認して購入する必要があります。コピー商品の多くは一見では分からない程クオリティが高く、短期間での使用では違和感もないかもしれません。しかしあくまでもコピー商品ですので、安全面や品質は一定の基準に達していない可能性があります。購入の際にはよくご確認ください。



撮影：著者(購入した ZEESEA のファンデーション)

5. おわりに

化粧をする習慣が急速に根付き始めた中国では市場が急拡大しており、日本をはじめとする海外ブランドに加えて中国産のコスメブランドも力を入れ始めています。言うまでもなく中国は人口の大きな巨大マーケットであり、今後も世界中のコスメブランドが進出してくると思います。私自身も一消費者として「安くて良質な個人に合ったコスメ」が開発・販売されることを期待しています。

山口フィナンシャルグループでは、中国をはじめとする海外への事業参入を検討されている方々のお手伝いを行っております。預金や融資、外為のお取引のみならず、「商品を試しに売ってみたい・買ってみたい」「中国で商売をしてみたいけどどこにどう相談す

れば良いかわからない」など考えていらっしゃる方は先ずお気軽にお取引のある支店にお問い合わせください。海外戦略部や現地の私どもが協力してサポートさせていただきます。

(山口銀行青島支店 池本 成美)

【参考文献】

コトバンク

<https://kotobank.jp/word/チャイボーグ-2127869>

化粧品から見える日本人女性と中国人女性の価値観の違い

<https://atglobal.tech/3442>

【中国コスメ 特集】人気のおすすめメイクブランド 6 選★安全性や購入方法まで、中国コスメを徹底リサーチ

<https://sneaker-girl.com/chinese-cosmetics-beauty-trends-2019/>

京東 APP